

4月に迎えます。市民の皆さんに長ばねに練習に励み、2年目の開幕をツ)。昨年下位に低迷した悔しさを 団長崎セインツ」(以下、 の選手たちを紹介します。 ため、独立リーグの概要や地元出身 崎セインツへの理解を深めてもらう の独立リー 本市を本拠地とし、 グ」に参戦している「県民球 ·グ「四国・九州アイラン 昨年から野球 長崎セイン

地域に貢献する「プロ選手」

選手はチー の育成、指導を主な目的としており、 グ」のこと。プロ野球を目指す選手 は一線を画した「独立したプロリー 本プロ野球機構。 「プロ野球」と呼んでいるNPB(日 独立リーグは、わたしたちが普段 ムとプロ契約してプレ 以下、プロ野球)と

> ら、野球教室の開催や地域イベント方都市を拠点として試合を行いながしています(参考1)。各チームは地 のさまざまな活動も行っています。 への参加など、地域に貢献するため

プロ野球を目指す選手たちの受け皿 全国に3つのリーグ

のです。 ズで活躍した石毛宏典さんが、近年、ムで構成。元プロ野球西武ライオン 「徳島インディゴソックス」の4チー ズ」「高知ファイティングドッグス」 県を本拠地とする「愛媛マンダリン なる「四国アイランドリー き場が少なくなっている状況を懸念 社会人野球チームが減少していく中 立されました。同リーグは、 パイレーツ」「香川オリーブガイナ 平成17年、国内初の独立リー 彼らの受け皿として設立したも プロ野球を目指す選手たちの行 グ」が設 四国各 ゲと

国・九州アイランドリーグ」(以下、 る「福岡レッドワー に同リーグに参戦することで、 立され、昨年から福岡県を拠点とす 平成19年、 -グは6チ ムとして「長崎セインツ」が設 本県初の野球のプロ ムとなり、名称も「四 -ブラーズ」と共 同

> まった「北信越BCリーグ」(現BC北信越地方を中心に平成19年に始 が全国に広まりつつあります。球選手を育成するという新しい試み 西独立リー で注目され、ことし開幕を迎える「関 リーグ)と、女性投手が入団したこと 全国にはアイランドリーグのほか、イランドリーグ)に改められました。 地域に貢献しながらプロ野 -グ」の3つのリー -グがあ

四選手に注目!

地元開幕戦は4月4日。 選手に注目して楽しもう!

サッカー はなく、選手がプロ野球に昇格するリーグ(プロ野球)に昇格すること リーグへとチームが昇格するプロ ことを目指しています。 独立リーグは下部リー ムを応援するだけではなく 選手がプロ野球に昇格する -とは違い、 チー -グから上位 ムが上位

か。 楽しみも増えるのではないでしょう 選手を見つけて応援すると、観戦の 見守りながら声援を送る「育てる」 ます。これから独立リ という楽しみが独立リー プロ野球を目指す選手たちに注目し、 しく入団した選手からお気に入りの ようという人は、地元出身選手や新 チ グを見てみ グにはあり

> (本紙13ペ 4月4日(土)13時から行われます 待望の地元開幕戦は、 -ブラーズを佐世保野球場に迎え、 福岡レッド

セインツの選手たち。 合いながら夢を追いかけている長崎 への慰問など、地域の皆さんと触れ して盛り上げていきまし 地域イベント への参加や福祉施設 みんなで応援

対戦するチームがお互いの地元で 試合を行う形式。

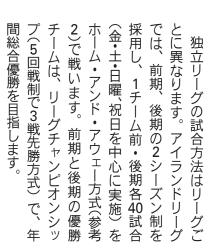
四国・九州アイランドリーグの各

チームは株式会社で組織されてお

り、登録選手最大30人、最低給与

月額10万円 (3月~10月支給) のリ ーグ規定に基づき運営。長崎セイ

ンツの場合は、3月現在で登録選手



ージ参照)。

22人、最低給与月額約13万円 ※参考2

※参考1

11

吉川公史郎捕手